

## 平成21年 2 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成21年 1 月 7 日

上場会社名 株式会社エービーシー・マート 上場取引所 東証第一部  
 コード番号 2670 URL <http://www.abc-mart.co.jp/ir/>  
 代表者 役職・氏名 代表取締役社長 野口 実  
 問合せ先責任者 役職・氏名 取締役経営企画室長 小島 穰 TEL (03) 3476-5452

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成21年 2 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (平成20年 3 月 1 日～平成20年11月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期 (当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年 2 月期第 3 四半期	72,455	12.3	15,752	16.9	15,261	9.8	8,685	7.5
20年 2 月期第 3 四半期	64,541	15.3	13,473	12.7	13,899	10.7	8,081	3.5
(参考) 20年 2 月期	88,692	—	18,252	—	18,813	—	10,591	—

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
21年 2 月期第 3 四半期	115.35	—
20年 2 月期第 3 四半期	107.33	—
(参考) 20年 2 月期	140.66	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年 2 月期第 3 四半期	80,250	52,047	63.6	677.67
20年 2 月期第 3 四半期	70,539	44,237	60.6	567.30
(参考) 20年 2 月期	72,210	46,650	62.7	601.62

(参考) 自己資本 21年 2 月期第 3 四半期 51,024百万円 20年 2 月期第 3 四半期 42,714百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末(期末)残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年 2 月期第 3 四半期	8,134	△6,383	△3,205	15,739
20年 2 月期第 3 四半期	3,610	△5,013	△11,878	12,541
(参考) 20年 2 月期	10,602	△5,132	△14,039	17,230

### 2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金		
	中間期末	期 末	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭
20年 2 月期	12.00	18.00	30.00
21年 2 月期 (予想)	15.00	17.00	32.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無： 無

3. 平成21年2月期の連結業績予想（平成20年3月1日～平成21年2月28日）【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	99,100	11.7	21,280	16.6	21,160	12.5	11,650	10.0	154.73

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無： 無

4. その他

- ① 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- ② 会計処理の方法における簡便な方法の採用： 有
- ③ 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無： 無

(注) 詳細は、【定性的情報・財務諸表等】4. その他（4ページ目）をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報（4ページ目）をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国の経済は、世界的な金融不安の影響により先行きの不透明感も強く、個人の消費マインドの低下は一層強まり、景気は大きく後退傾向にあります。

シューズ業界におきましては、景況感に伴う消費者の生活防衛意識の高まりから購買意欲の低下が見られ、低価格品嗜好や日用買いが強まっております。

こうした状況下、当社グループは、積極的な出店、自社商品の拡充に努めるとともに、消費者の購買意欲を喚起する販売促進・キャンペーンに力を注いでまいりました。国内事業におきましては、年間85店舗強の出店計画に対し、当第3四半期末までに82店舗の出店、12店舗の閉店を行い、国内店舗数は439店舗となりました。販売面につきましては、東京を中心とした都心部の路面店やファッションビルでの販売が好調となりました。商品面につきましては、レディース、メンズ共にムートンブーツなどのブーツ類が好調に推移し、同時に、春からのカテゴリ戦略の効果が現れ、高機能高単価のランニングシューズやトレッキングブーツが好調となりました。特にムートンブーツは、売上を牽引する今秋のヒット商品となりました。

これらの結果、当第3四半期末までの9ヶ月間の国内店舗の売上高は、全店（通信販売を含む）で前年同期比14.9%増、既存店で3.2%増となりました。

品目別の売上高につきましては、レディースシューズが前年同期比23.0%増の87億58百万円、スポーツシューズが前年同期比13.7%増の383億29百万円と増収に貢献いたしました。

海外事業につきましては、連結子会社のABC-MART KOREA, INC.（12月末決算）が、同社の当第3四半期末にあたる9月末までに11店舗の出店、2店舗の閉店を行い、韓国において運営する店舗は52店舗となりました。業績については、売上高は前年同期比6.6%減の60億33百万円、営業利益は前年同期比26.9%増の11億10百万円となりました。ウォンベースでの売上高は38.0%増の709億ウォン、営業利益は前年同期比87.7%増の130億52百万ウォンと大幅な増収増益となりました。

以上の結果、当第3四半期までの連結業績は、売上高は前年同期比12.3%増の724億55百万円、営業利益は前年同期比16.9%増の157億52百万円となりました。経常利益については、円高ウォン安による影響で、連結子会社ABC-MART KOREA, INC. が当社からの円建て借入金に対して営業外費用に為替差損を8億26百万円計上しましたが、前年同期比9.8%増の152億61百万円となりました。四半期純利益は前年同期比7.5%増の86億85百万円となりました。

事業別売上高（連結）

（百万円未満は切り捨てて表示しております。）

区 分	前連結第3四半期 〔自 平成19年3月1日〕 〔至 平成19年11月30日〕		当連結第3四半期 〔自 平成20年3月1日〕 〔至 平成20年11月30日〕		前連結会計年度 〔自 平成19年3月1日〕 〔至 平成20年2月29日〕	
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)
シューズ関連事業	63,985	99.1	72,172	99.6	88,026	99.2
その他事業	555	0.9	282	0.4	665	0.8
合 計	64,541	100.0	72,455	100.0	88,692	100.0

（注）上記金額には消費税等は含まれておりません。

品目別売上高（連結）

（百万円未満は切り捨てて表示しております。）

区 分	前連結第3四半期 〔自平成19年3月1日〕 〔至平成19年11月30日〕		当連結第3四半期 〔自平成20年3月1日〕 〔至平成20年11月30日〕		前連結会計年度 〔自平成19年3月1日〕 〔至平成20年2月29日〕	
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)
スポーツ	33,722	52.7	38,329	53.1	46,368	52.7
レザーカジュアル	8,120	12.7	9,250	12.8	12,892	14.6
レディース	7,122	11.1	8,758	12.2	9,623	10.9
ビジネス	5,671	8.9	5,617	7.8	7,679	8.7
キッズ	3,275	5.1	3,703	5.1	4,401	5.0
サンダル	3,206	5.0	3,414	4.7	3,213	3.7
その他	2,867	4.5	3,099	4.3	3,847	4.4
シューズ関連事業合計	63,985	100.0	72,172	100.0	88,026	100.0

（注）上記金額には消費税等は含まれておりません。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における資産は、前連結会計年度末に比べ80億39百万円増加し、802億50百万円となりました。負債につきましては、前連結会計年度末に比べ26億42百万円増加し、282億2百万円となりました。純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ53億97百万円増加し、520億47百万円となりました。

資産の減少は短期借入金の返済及び法人税等の支払による現金及び預金の減少が主な要因であり、資産の増加は出店拡大に伴う商品在庫の増加と店舗用地取得による増加、純資産の増加の主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

当第3四半期末における連結ベースの現金及び現金同等物の残高につきましては、前連結会計年度末に比べ14億90百万円減少し、157億39百万円となりました。キャッシュ・フローにおける主な増減要因は、営業活動においては税金等調整前四半期純利益152億44百万円、減価償却費11億5百万円、たな卸資産の増加額30億78百万円、売上債権の増加額23億80百万円、仕入債務の増加額31億68百万円、為替差益8億61百万円及び法人税等の支払による支出81億29百万円、投資活動においては店舗の出店・改装等に伴う有形固定資産の取得による支出36億25百万円及び敷金保証金の差入による支出19億52百万円、財務活動においては短期借入金の純減少額7億20百万円及び配当金の支払による支出24億84百万円等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期の業績は予定通り推移しており、平成20年10月15日に公表しました業績予想に修正はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用  
法人税等の計上基準に簡便な方法を採用しております。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更  
該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨て、%)

区分	前年同四半期末 (平成20年2月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成21年2月期 第3四半期末)		増減		(参考) 前期末 (平成20年2月期末)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)								
I 流動資産								
1 現金及び預金	12,829		15,953		3,123		17,511	
2 受取手形及び 売掛金	2,100		2,568		467		1,462	
3 たな卸資産	15,403		16,489		1,086		13,785	
4 その他	2,767		3,689		922		2,766	
貸倒引当金	△0		△1		△1		△0	
流動資産合計	33,100	46.9	38,700	48.2	5,599	16.9	35,526	49.2
II 固定資産								
1 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	7,044		7,937		893		6,962	
(2) 土地	17,947		17,312		△635		17,057	
(3) 建設仮勘定	258		1,666		1,407		81	
(4) その他	897		1,060		163		1,003	
有形固定資産合計	26,148	37.1	27,977	34.9	1,828	7.0	25,104	34.8
2 無形固定資産	608	0.9	824	1.0	215	35.4	643	0.9
3 投資その他の資産								
(1) 敷金保証金	9,517		11,087		1,569		9,953	
(2) その他	1,163		1,690		527		987	
貸倒引当金	△0		△30		△29		△5	
投資その他の 資産合計	10,681	15.1	12,748	15.9	2,067	19.4	10,935	15.1
固定資産合計	37,438	53.1	41,550	51.8	4,111	11.0	36,684	50.8
資産合計	70,539	100.0	80,250	100.0	9,711	13.8	72,210	100.0

区分	前年同四半期末 (平成20年2月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成21年2月期 第3四半期末)		増減		(参考) 前期末 (平成20年2月期 末)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)								
I 流動負債								
1 支払手形及び買掛金	8,269		10,994		2,725		7,253	
2 短期借入金	12,847		9,942		△2,904		10,663	
3 未払法人税等	1,692		2,659		967		4,234	
4 賞与引当金	599		712		113		360	
5 その他	2,597		3,562		965		2,699	
流動負債合計	26,005	36.9	27,872	34.7	1,867	7.2	25,212	34.9
II 固定負債	295	0.4	329	0.4	33	11.5	347	0.5
負債合計	26,301	37.3	28,202	35.1	1,901	7.2	25,559	35.4
(純資産の部)								
I 株主資本								
1 資本金	3,482		3,482		—		3,482	
2 資本剰余金	7,488		7,488		—		7,488	
3 利益剰余金	54,045		62,755		8,710		56,554	
4 自己株式	△22,318		△22,318		△0		△22,318	
株主資本合計	42,698	60.5	51,408	64.1	8,710	20.4	45,208	62.6
II 評価・換算差額等								
1 その他有価証券評価差額金	73		27		△45		42	
2 繰延ヘッジ損益	—		—		—		—	
3 為替換算調整勘定	△56		△410		△354		47	
評価・換算差額等合計	16	0.0	△383	△0.5	△399	△2,468.0	90	0.1
III 少数株主持分	1,523	2.2	1,023	1.3	△500	△32.8	1,352	1.9
純資産合計	44,237	62.7	52,047	64.9	7,810	17.7	46,650	64.6
負債純資産合計	70,539	100.0	80,250	100.0	9,711	13.8	72,210	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨て、%)

区分	前年同四半期 (平成20年2月期 第3四半期)		当四半期 (平成21年2月期 第3四半期)		増減		(参考) 前期 (平成20年2月期)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売上高	64,541	100.0	72,455	100.0	7,913	12.3	88,692	100.0
II 売上原価	28,489	44.1	31,270	43.2	2,781	9.8	39,350	44.4
売上総利益	36,052	55.9	41,185	56.8	5,132	14.2	49,341	55.6
III 販売費及び 一般管理費	22,578	35.0	25,432	35.1	2,853	12.6	31,089	35.0
営業利益	13,473	20.9	15,752	21.7	2,279	16.9	18,252	20.6
IV 営業外収益	638	0.9	573	0.8	△64	△10.1	1,014	1.1
V 営業外費用	213	0.3	1,065	1.4	852	399.5	453	0.5
経常利益	13,899	21.5	15,261	21.1	1,362	9.8	18,813	21.2
VI 特別利益	148	0.2	154	0.2	5	3.7	273	0.3
VII 特別損失	116	0.2	170	0.3	54	46.2	298	0.3
税金等調整前 四半期 (当期) 純利益	13,930	21.5	15,244	21.0	1,313	9.4	18,787	21.2
税金費用	5,442	8.4	6,474	8.9	1,032	19.0	7,922	9.0
少数株主利益	407	0.6	84	0.1	△323	△79.2	274	0.3
四半期 (当期) 純利益	8,081	12.5	8,685	12.0	604	7.5	10,591	11.9